



早生〜晩生まで品種を使い分けて長く出荷する ハクサイ

直売所にはこの品種！

早生種・中早生種

「晴黄65」「晴黄75」はともに、べと病・軟腐病などの病害に強く、芯腐れ症・ゴマ症などの生理障害の発生が少ない品種です。「晴黄65」は早生性、「晴黄75」は多収性が特徴です。

中生種

生理障害の一つの芯腐れ症は、一般的には火山灰土壌より、水田土壌の方が、発生しやすい傾向にあります。水田土壌では芯腐れ症の発生がごく少なく低温結球性にすぐれる「黄こころ85」をおすすめします。

「黄こころ80」は耐寒性・肥大性に優れ、関東などの火山灰土壌で特性を発揮する品種です。

中晩生種

冬の鍋シーズンにおすすめの品種は、

「晴黄90」です。耐寒性・晩抽性が高く1〜2月に収穫する品種で、球内色は鮮黄色で葉質がやわらかく、甘みとうまみに富み食味良好です。

ローテーション（※中間地を基準）

11月の早どり「晴黄65」↓年内どりで「黄こころ85」（「黄こころ80」）↓1〜2月どり「晴黄90」の3品種のリレーで11月〜2月まで連続して安定出荷できます。

11月上旬の早どりをしない場合は、「晴黄65」の代わりに多収性の「晴黄75」を作ることできます。

直売所出荷で差別化を図る栽培ポイント・ハクサイ

Point1 育苗
順化がっちりとした苗に

ハウス内育苗の場合は、定植の3日

ハクサイ耕種基準

畝幅(cm)	60~70
条数(条)	1
株間(cm)	45~50

※表示の耕種基準は目安としてご利用ください。

以上前に屋外に苗を移動して順化し、強い光と風・気温の日較差を利用してがっちりとした苗に仕上げます。順化の際は、苗をサンサンネットでトンネル被覆し、強い雨に打たれないようにします。

Point2 定植

若苗定植でスムーズに活着

若苗定植すると早期に活着して生育初期に根が深く入り、乾燥条件でも水分を吸いやすくなります。セルトレイ育苗では、根が張って苗を抜いても根鉢が崩れないようになれば、定植適期の若苗です。定植後十分に灌水し、苗が活着するまでは乾燥に注意します。

Point3 追肥

肥培管理

早生種・中早生種は、早い時期に結球の態勢に入るので、元肥主力の施肥

設計とし初期から旺盛な生育を促します。

中生〜中晩生種は多肥栽培では株が大きくなりすぎてしまいます。元肥を抑え、追肥を数回に分けて行うことで肥効を持続し、じっくり、肥大と玉じまりを進めます。

1回目の追肥は、活着して新しい根が伸び始めるころ、定植後7〜10日目に行います。10㎡当たりチンソ成分量で30g程度の速効性化成肥料を株元に施し、その際除草を兼ねて畝の表面を軽く耕して中耕もおきます。2回目の追肥は、生育状況を見ながら結球が始まるころに行います。



↑結球を始めたハクサイ。早い時期から結球する、早生〜中早生種は元肥中心の施肥管理を。



ハクサイ担当
近藤 英郎

べと病に強い！
耐病・肥大性にすぐれた黄芯早生種！



はれぎ 晴黄65

晴黄65

月	6	7	8	9	10	11	12
冷涼地							
中間地							
暖地							

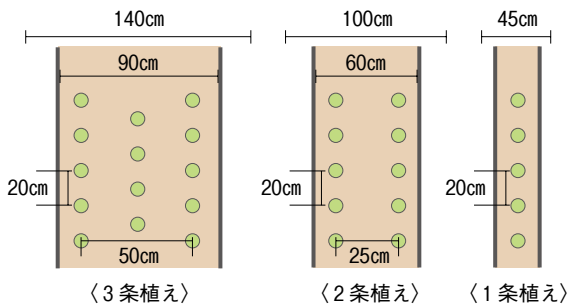
- 各種病害に強く、特にべと病に強い。
- 石灰欠乏症やゴマ症などの生理障害が少ない。
- 尻張り・胴張りにすぐれ、肥大性良好。

栽培Q&A

Q 「プチヒリ」の栽植密度と元肥量を教えてください。

A 栽植本数は、条間・株間20~25cmを標準とします(第2図)。
元肥主力の施肥設計とし、元肥量は大玉より3割程度減肥した量を目安とします。

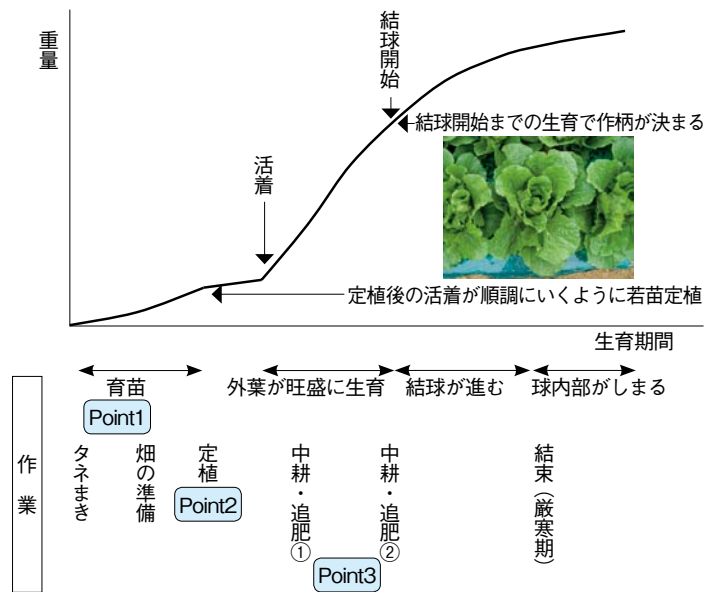
第2図 「プチヒリ」の栽植密度



資材の活用

「プチヒリ」は、冬どりハクサイに比較すると耐寒性が低いので、寒害を軽減させるために、不織布のベタがけが有効です。

第1図 ハクサイの生育図(イメージ)



私の食卓

ハクサイはサラダにもおすすめ！

あまりなじみがないのですが、ハクサイはサラダにするとシャキシャキとした歯ごたえが楽しめとてもおいしいいただけます。特に芯葉は甘みが強く、サラダにおすすめです。



↑ 意外な甘みとやわらかなさ。ぜひサラダに使いたいハクサイの芯葉。

おすすめレシピ

「プチヒリ」のシーザーサラダ風



- 材料(4人分)
- ・プチヒリ…4枚
 - ・ベビーリーフ…1パック
 - ・食パン…1枚
 - ・パルメザンチーズ…適量
 - ・シーザードレッシング(市販) ……適量

- 作り方
- 1 「プチヒリ」の葉の部分は食べやすい大きさに手でちぎり、肋の部分は繊維と垂直に細く切る。
 - 2 食パンはサイコロ状に切り、オーブントースターなどで焦げ目がつく程度に焼く。
 - 3 1とベビーリーフをあわせて器に盛り、2を散らし、パルメザンチーズをちらす。シーザードレッシングを回しかける。

プリーダーズ・アイ

「プチヒリ」

「チヒリ」のプチ(ミニ)タイプで、形が細長いので通常のハクサイと差別化ができます。密植栽培すると大玉ハクサイの4分の1の球重600~700gで収穫できます。1回分の料理にちょうどよい大きさで、冷蔵庫の野菜室にぴったりと収まり、使い勝手がよい品種です。

葉肋がかためて歯切れがよくほんのり甘みがあるので、サラダ・中華料理の炒め物や鍋物に最適です。



↑ プランターでも楽々育てられるほどのミニサイズ「プチヒリ」。



おいしさ、使いやすさをアピール！ レタス

直売所にはこの品種！

レタスには「結球レタス」「リーフレタス」「サラダ菜」「ロメインレタス」「ステムレタス」など色・形・食感の異なるさまざまな種類があります。今回はおいしさ、作りやすさ、使いやすさをテーマに品種を紹介します。

結球レタス

「サウザー」は、高温時期の栽培に適し、結球性にすぐれています。トウ立ちが遅く、変形球の発生も少ないので、幅広い作型で作りやすい品種です。高温期向き品種は、球色の薄いものが多い中で、本種は濃緑で照りツヤがあり、新鮮感にあふれます。

「パークレー」は玉太りのよい早生種で、年内や早春どりのような低温期の作型に栽培しやすい品種です。食感は歯切れがよく、みずみずしさにあふれ、タキイのレタスラインアップの中



↑レタスの仲間は意外とユニーク。「コスレタス」(上)、「岡山サラダ菜」(下)。

でも、特に食味のよい品種です。

非結球レタス

「岡山サラダ菜」は草勢が旺盛でたいへん作りやすいサラダ菜です。適温期の栽培では定植後、25〜30日程度で芯部が軽く結球したものを収穫します。

「コスレタス」は「ロメインレタス」とも呼ばれ、ハクサイのように縦長に緩く結球するレタスの仲間です。葉肉は結球レタスより厚いですが、肋部分と葉の部分の比率が均等で、食べやすいのが特長です。低温期〜適温期栽培向きで、栽培の仕方は結球レタスとほぼ同じです。

レタス(育苗植え) 耕種基準

畝幅(cm)	45 ~180
条数(条)	1~4
株間(cm)	27~35

リーフレタス(育苗植え) 耕種基準

畝幅(cm)	45 ~180
条数(条)	1~4
株間(cm)	25~32

※表示の耕種基準は目安としてご利用ください。

直売所出荷で差別化を図る栽培ポイント…レタス

レタス本来のおいしさを引き出すには、気温や水分・肥料などの過不足に注意を払い、生育を順調に進めることが大切です。

圃場選定と土づくり

レタスにとって過湿は最も栽培しにくい状態です。排水のよい場所を選定して栽培してください。水田跡など水はけが悪い圃場では高畝にして栽培します。

保水と排水を両立させる土づくりのためには、積極的な有機質の投入を行います。整地時には10㎡当たり20kg程度の完熟堆肥を施します。また、次々に作物を栽培するのではなく、緑肥を栽培して圃場を休ませることも大切です。緑肥栽培のメリットとして、強い根による土壌の深墾効果や、すぎ込み

による有機質の投入効果もあります。

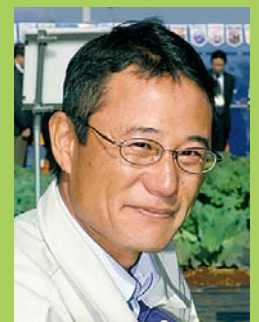
さらに線虫抑制効果の高い種類もあり、総合的な土壌改善に役立ちます。緑肥の詳細についてはタキイシードネット(芝・緑化・緑肥↓商品コンテンツ↓タキイの緑肥景観作物)をご参考ください。(http://www.takii.co.jp)。

若苗定植を心掛ける

発芽をそろえるため、または、生育初期の病害防除や圃場の有効利用などの観点から定植栽培するのが基本です。しかし、レタスは根が直根性のうえ、定植から収穫までの生育期間が短いので、根の張りが順調に進むように、若



↑レタスの苗。根を圃場によく張らせるため、若苗定植を心掛ける。



レタス担当
石田 了

初夏～秋どりに適する 変形球が少ない早生種！



サウザー

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
冷涼地											
中間地											
暖地											

- 初夏・夏・秋どりの栽培に幅広く適応する晩抽・早生種。
- 玉はツヤのある濃緑色の扁円球となり、包被性にすぐれ、球尻は滑らかでまとまりがよい。
- 肉質は厚めで日もちがよく、食味にすぐれる。

収穫時期別品種選定例

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
冷涼地												
中間地												
暖地												

収穫期	玉レタス		非結球レタス		その他
	サウザー	サマルスター	レッドリーフ	グリーンリーフ	
晩抽	サマルージュ	サマーサーズ	グリーンジャケット	マノア	マザーグリーン
晩抽	レッドファイヤー	ダンシング	マザーレッド	ガーデンベビー	
早生	シーカー	サマルージュ	サマーサーズ	グリーンジャケット	マノア
早生	マリア	スターレイ	ウィザード	レッドファイヤー	マザーグリーン
早生	レダール	レダール	レダール	レダール	マザーレッド
早生	レダール	レダール	レダール	レダール	ガーデンベビー
早生	レダール	レダール	レダール	レダール	ガーデンベビー
早生	レダール	レダール	レダール	レダール	ガーデンベビー

※この表はおおむねの品種適作型を示すものです。詳しい適作型は品種ごとにご確認ください。

外葉生育期～結球期は 要注意

生育期間の中でも外葉生育期～結球初期は、収量や作柄に大きく影響を及ぼす大事な時期です。この時期は特に注意を払って、圃場の適湿を保ち、病害虫防除を徹底してください。

苗定植を心掛けてください。また、定植後は灌水を行い、活着をスムーズに進めてください。
活着後は通常なら灌水は不要ですが、1週間～10日程度降雨がなく、圃場が乾燥している場合は早めに灌水を行います。



← 外葉生育期～結球期はレタスにとって収穫を左右する大事な時期。

私の食卓

ガーデンベビー

個性豊かな7種類のレタスがミックスされ、多彩な葉形・葉色のベビーリーフが手軽に楽しめます。適期栽培では、播種後20～30日程度で収穫することができます。家庭菜園のわずかな空きスペースやプランターなど場所を選ばず栽培可能で、意外と重宝なアイテムです。

いつもの野菜サラダに「ガーデンベビー」をちりばめるだけで、見た目もワンランク豪華になる魔法のようなおすすめ品種です。

直売所では袋詰め販売のほか、適当な大きさの容器で栽培したものをそのまま販売するなど、アイデア次第でお客様の注目を集める商材になります。

→ おしゃれな容器で栽培したもの、そのまま販売するなどひと工夫して注目を集める。



栽培Q&A

Q 気温が高い時期の播種で発芽をそろえるポイントは？

A レタスの種子は、およそ25℃以上の気温になると休眠し、発芽が極端に悪くなります。夏～秋に播種する作型では、高温環境になりやすいので特に注意します。播種直後は直射日光を避け、風通しのよい北側の軒先など涼しい場所に置きます。播種後、約1日半程度、全体の2割程度の発芽が確認できるようになった時点で、風通しがよく、日の当たる場所に苗を移動させて育苗を行ってください。

出荷のヒント

お客様は新鮮な野菜を求めています。レタスの場合、葉のしおれの有無や切り口の変色程度などが新鮮さを判断するポイントです。葉のしおれについては収穫後の経過時間が大きく影響します。来店客数に応じて出荷量を調整し、可能であれば数回に分けてこまめに出荷を行うとよいでしょう。切り口の乳液は時間が経過すると褐変し、見栄えが悪くなります。収穫後はスプレーなどで水をかけ、乳液をきれいに洗い流すと、新鮮感が長続きます。



↑ 収穫後、切り口の乳液を洗い流すと新鮮感が長もちする。(写真は「サウザー」)



ハウスの空きを利用してトレイ、プランター、鉢でベビーリーフ・ハーブ栽培！

直売所にはこの品種！

近年、直売所では年中を通してさまざまな野菜が並ぶようになっていますが、同じ品目が同時期に集中するので、時期によっては品薄になる場合があります。今回は、そんな端境期でもハウスの空きスペースを利用して、トレイやプランター、鉢でベビーリーフやハーブを作り、年中出荷することによって稼ぐ方法を提案します。



↑手軽に栽培できる「ガーデンベビー」はサラダなどに重宝するため、直売所で期待できる。

おすすめのベビーリーフ

ベビーリーフは7種類のリーフレタスがミックスされた「ガーデンベビー」がおすすめです。赤色や緑色、丸葉、尖り葉などさまざまなレタスの混合で、苦みが少なく口当たりがよいので、サラダに最適です。

おすすめのハーブ

ハーブは比較的発芽しやすく栽培が容易な「ウオータークレス」（クレソン）がおすすめです。「ウオータークレス」はヨーロッパ原産の湿地に生えるアブラナ科の多年草で、オランダガラシとも呼ばれています。茎葉にピリツとした辛みがあるので、サラダや肉料理のつけ合わせによく、ビタミンA、Cなどを豊富に含む栄養価の高いハーブです。

直売所出荷で差別化を図る栽培ポイント…ベビーリーフ、ハーブ

底面給水で何度も収穫！ベビーリーフのトレイ栽培

播種
50〜72穴のセルトレイに「タキイたねまき培土」などの肥効が長く続いて清潔な培土を入れ、1穴4〜5粒まきにします。覆土はバームキュライトなどでタネが薄く隠れる程度に行い、十分に灌水します。発芽がそろったら、ハウス脇の日当たりのよい場所に移動させてください。間引きをする必要はありません。

収穫
本葉2枚目になったら、「タキイ底面給水バット」や、ビニールと木枠などを利用したブルベンチに水をため、底面給水で管理します。本葉3枚目ごろから生長点を残して収穫し、約10日後には新葉が大きくなるので、再度収

ちよこっと栽培！



種苗管理担当 増田 晃士

穫して出荷していきます。2回ほど収穫したら、培土の肥効が落ちてくるので、水の代わりに液肥をためることで、何度も収穫が可能になります。

株をしっかりと作って何度も摘み取り収穫！プランター、鉢でハーブ栽培

播種
ハーブはタネから育てる場合、プランターや鉢に直接まくよりも、トレイで苗を作って移植する方が失敗は少ないでしょう。128〜200穴のトレイに「タキイたねまき培土」を入れ、播種後はバームキュライトなどでタネが隠れる程度に薄く覆土して十分に灌水します。「ウオータークレス」は1穴3〜5粒まきにします。

苗作り
発芽するまでは、日陰に置かか日よけをして表面が乾かないようにします。発芽がそろったら1穴当たり3株程度

ベビーリーフ向けのリーフレタスマックス！



タキイ育種 ガーデンベビー

ガーデンベビー

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
冷涼地													
中間・暖地													
ハウス													

- 7種類のミックスで、異なった色どりや葉形を楽しむ。
- 草丈10~15cmでそろいよく、ベビーリーフ用として最適。
- プランターやトレイ栽培など、幅広く楽しめる。



↑収穫適期の「ガーデンベビー」。



↑ベビーリーフの底面給水は、トレイ下部から根を出させて水耕栽培のような状態に。



←「ウォータークレス」のセル苗。



↑「ウォータークレス」の発芽。発芽がそろったら1穴3株程度に間引く。

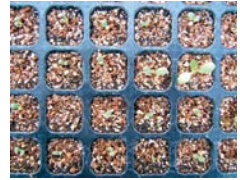
栽培Q&A

Q 高温時にレタスの発芽がそろわないのですが？

A レタスは25℃以上の高温では発芽が抑制されます。高温期に播種する場合は、軒下などの涼しい場所か遮光資材で直射日光を避けてあげましょう。



↑通常の発芽。



↑高温時の発芽不良。

出荷のヒント

ベビーリーフミックスとして販売する場合は、レタスだけでなくミズナやコマツナ、スイスチャードなどのベビーリーフと合わせて出荷すると、さらに彩りや形状に変化が出て、お客様にアピールすることができます。



→
ベビーリーフは本葉3枚目ごろから生長点を残して収穫していく。

に間引きを行います。

移植から収穫

本葉3〜4枚で「タキイ育苗培土」などの保水と排水の両方にすぐれた培土を入れたプランターや鉢に移植してください。

「ウォータークレス」は浅型プランターもしくは底の浅い鉢を使用し、移



見ても楽しむ！
プランターで
イロイロ寄せ植え！



↑「ウォータークレス」は浅型プランターか底の浅い鉢を使用するとよい。

植後は絶えず湿り気をもたせるように管理します。給水バットなどに水をため、その上に鉢やプランターを設置する方法が便利です。約2カ月で繁茂した茎葉を摘み取り出荷することができます。非常に生育が早いいため、連続収穫が可能です。長期間収穫する場合は、適宜追肥が必要になります。

包装規格、内容量、価格は2011年10月末まで有効です。



ダイコン

多様化したニーズに応える魅力的な

直売所にはこの品種！

お客様が喜ぶダイコンとはいったいどんなものでしょうか？ 直売所に足を運ぶお客様の目当ては安全性、低価格、珍しい食材など多様化しています。今回はそのような多様化したニーズに対応できる品種とその栽培方法を紹介します。

直売所の定番品種に「三太郎」

昨年新発表した「三太郎」はひと言でいえば「作りやすい短形のダイコン」です。しかし、その特長は形状だけでなく、品質においても十分差別化できる品種です。特におすすめの料理は煮ダイコンで、「味が染みこみやすくておいしい！」と大好評です。一方で株間の調節で出荷サイズ（500g〜2kg超）を調整でき、客層に合わせた出荷が可能です。さらにス入りが特に遅



↑ダイコンと鶏手羽先の煮物。ユニークな短形の「三太郎」は煮物に特に向く品種。

いので収穫期間が長くとれ、年内〜冬どりまで連続出荷が可能です。

量販店では珍しいおろし専用品種「辛之助」

意外に要望が多いのが、辛みの強いダイコンです。おろし専用の「辛之助」は小型の丸ダイコンで、辛みは作期や場所による差が少なく安定しています。とにかく辛みの欲しいお客様にはおすすめの品種です。

また子ども向けには甘いおろしがで

ダイコン耕種基準

畝幅(cm)	120
条数(条)	2
株間(cm)	20~30

二十日ダイコン耕種基準

畝幅(cm)	90
条数(条)	4
株間(cm)	3~5

※表示の耕種基準は目安としてご利用ください。

きる「青長大根」もおすすめです。両品種とも小型で使い切りサイズのため、子どものいる家庭向けのセット販売もよいでしょう。



↑甘みのあるおろしができる「青長大根」。

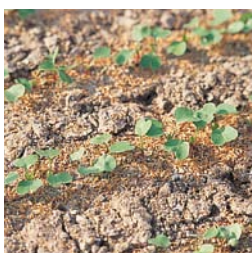
直売所出荷で差別化を図る栽培ポイント…ダイコン

「三太郎」のサイズ別栽植基準

通常栽培（1kg以上）は畝幅100cmで2条栽培。あるいは畝幅50〜60cmで1条栽培。株間は20〜30cmとします。

葉つき出荷のためのネット栽培

「サンサンネット」などの不織布を利用したトンネル栽培により、虫害を防止します。播種前に土壌殺虫剤（粒剤）を土壌へ混和し、播種後すぐに密閉被覆しましょう。



↑播種後すぐ「サンサンネット」で被覆し防虫する。（写真はダイコンの発芽）

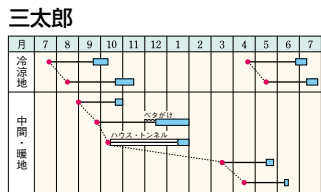


ダイコン担当
田中 寛
ひろし

大きさお好み次第！ 作りやすい短形ダイコン！



さん たらう
三太郎



- 抽苔とス入りが極めて遅く、秋から初夏まで幅広く栽培できる。
- 0.5～3kg程度の大きさで栽培でき、プランターでも作れる短形品種。
- 肉質は緻密で純白。調理の味がしみ込みやすい。

栽培Q&A

Q 肌のきれいな品質のよいダイコンを出荷したいのですが、どうすればいいのでしょうか？

A 肌が汚れる原因の一つに横縞症があります。この症状は土壌の過乾燥、過湿が主な原因で起こります。したがって乾きやすい畑では畝を低くし、排水が悪い畑では畝を高くします。さらに、適湿で耕うんし、マルチを利用することでより効果が高くなります。ただし、長期的には保水性、排水性のよい土づくりを目指し、緑肥作物の栽培をおすすめします。



↑横縞症を防ぐためには、過湿・過乾燥を防ぐことが重要。マルチを使用するのも効果的。

出荷 「三太郎」の2～3月中旬

通常、中間地における冬どりは、低温による抽根部の凍結や霜による葉傷みが問題になり、栽培が困難な時期です。しかし、「三太郎」は抽根部が短く、抽苔が遅いため防寒資材を利用することによって2～3月中旬までの収穫が可能です。播種は9月下旬～10月上旬に行います。初霜の前に、虫害防除用の「サンサンネット」の上から防寒用の被覆資材でトンネル被覆します。さらに寒さの厳しくなる12月中旬ごろ、「テクテクネオ」などの不織布をトンネル内にベタがけで覆うと、防寒効果がさらに高まり効果的です。

出荷のヒント

「三太郎」を工夫をこらした出荷形態で！

「三太郎」を500g程度のサイズで収穫し、葉付きの束ね出荷をしてみたいかがでしょうか。「三太郎」の葉はえぐみが少なく、葉色も濃いので葉付き出荷、または間引き菜としての販売にもってこいの品種です。また、市販の防曇袋を利用すれば鮮度が保持され、見た目が美しくなります。

もう一つの提案として、曜日によって出荷形態を変えてみるはどうでしょうか？ 月、木曜日は葉付きダイコン、火、金曜日は1～2kgサイズ、土、日曜日は珍しいおろしダイコンなど。

また、こだわりの栽培方法などポップをつけて、安全性をアピールすることも売り上げアップにつながると思います。

※写真の専用防曇袋は試作品につき、一般での販売はありません。



↑「三太郎」の防曇袋使用例。防曇袋を使うと鮮度が保持され、見た目も美しい。

プリーダーズ・アイ

～暑さに強い「夏の翼」 直売所で最も早い地場ダイコンを出荷！～

一般地の秋どり栽培（10月どり）は、病気や害虫の発生が多く、ダイコンの栽培には不向きです。しかし、作りづらいつまからこそひと工夫して隣の人と差をつけましょう。このような高温下の栽培で発生しやすい病気・生理障害に強い品種は「夏の翼」です。さまざまな資材（シルバーマルチによる地温上昇抑制、タキイホワイトによる日よけ）をフルに活用し、直売所で最も早く、地場産を望むお客さまにお届けください。

→高温下での栽培に向く「夏の翼」と被覆資材をフル活用して、直売所で最も早いダイコン出荷を目指す。





鮮度と安全性が鍵！直売所出荷にもぴったりのカブ

カブ

直売所にはこの品種！

直売所の魅力とは、何でしょうか。地元でとれた新鮮な野菜を消費者に提供できること、生産者の顔が見えることで、消費者により安全・安心な野菜を提供できることがあげられます。特にカブは、そんな直売所の魅力を生かせる品目ではないでしょうか。なぜなら、根も葉も食べられるため、葉付きで販売されることが多く、鮮度がより重要視されます。また、被覆資材や耐病性品種の利用などで、農薬散布を極力抑えた栽培にチャレンジできるからです。

今回は、直売所で秋〜春に連続出荷するのに最適な、食味がよく形状にすぐれたカブをピックアップしました。

秋どり品種

「スワン」の特長は、食味のよさです。肉質が緻密でやわらかく、柿の味

にも似た甘さをもつため、浅漬けはもちろんのこと、サラダなど生食用としても利用できます。本命は中大カブのサイズですが、栽植密度を高めたり、若どりしたりすることで、小カブのサイズでもすぐれた形質で収穫できます。

冬どり品種

「福小町」の特長は、すばらしい形状と品質です。豊円形によくそろった玉と、純白でテリ・ツヤのある肌は、直売所でも目を引くでしょう。小カブ栽培が主体の品種ですが、低温期での玉肥大が早い特性を生かし、中カブのサイズまで肥大させて収穫することもできます。

春どり品種

「CRゆきばな」は形状安定性にすぐれた小カブ品種です。春どりの作型は、播種時期が低温になります。本

カブ耕種基準

畝幅 (cm)	90 (小蕪)
	120 (大蕪)
条数 (条)	4 (小蕪)
	2 (大蕪)
株間 (cm)	8~12 (小蕪)
	30~35 (大蕪)

※表示の耕種基準は目安としてご利用ください。

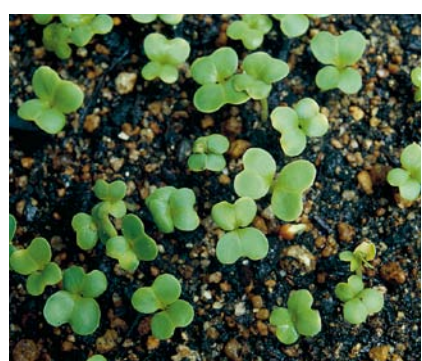
種は甲高で低温肥大性にすぐれる特長をもつため、尻のまとまりがよい形状で、よくそろいます。根こぶ病に安定して強いので、発生圃場においても安心して栽培ができます。

直売所出荷で差別化を図る栽培ポイント・カブ

適期播種を心掛ける

各品種のポイントを述べます。

- ・「スワン」：あまり早い時期の播種は葉が強くなり、玉の形状が乱れるため避ける。
- ・「福小町」：冬・春作に適するが、春作では玉の肥大が急速に進むため、急激な肥効は根割れの原因となる。多肥、遅効きに注意し、肥効を抑える。
- ・「CRゆきばな」：秋〜春どりが可能だが、収穫期が厳寒期になる場合は



↑カブ発芽の様子。各品種に適した播種時期があるので、それに準じて播種するのがポイント。

肥大がやや鈍るので、ハウスやトンネル栽培で保温すると良品が収穫できる。

発芽をそろえる

小カブ栽培の場合、条間15cm、株間12〜15cm、中カブ栽培の場合、条間20cm、株間20cm程度を目安とします。小カブ栽培は栽植密度が高く、発芽のそろいが収穫物のそろいに直結しますので、発芽をそろえるよう心掛けましょう。そのためには土壌水分を均一にし、播種穴や覆土の深さをそろえることが



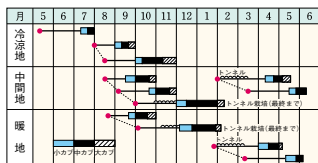
カブ担当
前田 匡夫

甘くてやわらか！ 小カブから中大カブまで随時どり！



2キイ交配 スワン

スワン



- 品質極上で甘みがあり、サラダでもOK!
- 小カブから中大カブまで随時どりできる。
- 本命は中大カブで、肉質がよくス入りが遅い。



↑「スワン」のサラダ。

栽培Q&A

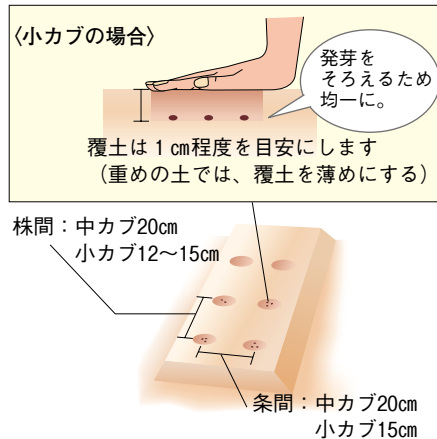
Q 葉の病気の効果的な予防法は？

A カブの葉の病気には、白さび病やべと病などがあります。これらは、平均気温が10℃前後で、降雨が多い時に多発します。そのため、発生が多いのは、10～11月や、冬～早春の長雨の時期です。予防のために、降雨後はできるだけ早く薬剤散布を行いましょう。散布量を抑えるためには、アブラナ科の連作を避けること、被害株を圃場から除去し、圃場衛生に努めること、白さび病に強い「CR白わらべ」のように耐病性品種を利用することなどが挙げられます。

→白さび病耐病性をもつ「CR白わらべ」。病害に強い品種を使うのも病害対策の一つ。



図 発芽をそろえる



重要です。1カ所に2～3粒ずつ播種し、覆土後の種子の深さが1cm程度になるよう調整します。また、発芽がそろうまでは、畑が乾かないように均一に灌水を行いましょう(図)。



↑被覆資材を使った害虫防除。

農薬の使用を少なくするためには、「サンネット」などの被覆資材を利用したトンネル栽培をするとういでしょう。ただし、ネット内に害虫が侵入すると、さらに被害が大きくなることが

害虫防除を心掛ける

キスジノミハムシやアブラムシ、コナガといった害虫が問題となります。

資材の活用

秋どりの品種は、葉の耐寒性が強くないため、霜が降りるような低温期では品質が徐々に低下します。そこで、それまでに収穫が終えられるよう、計画的な播種を心掛けます。収穫が終わらない場合は、霜よけに不織布などのベタがけ資材を被覆することで品質の低下を防ぎます。

あります。害虫の侵入を防ぐため、ネットを播種後速やかに被覆すること、被覆する前にネットに穴があいている雑草がないかを確認することが重要です。

私の食卓

栄養たっぷりカブの葉を食べよう

カブの葉の部分は、β-カロテン、ビタミンB₁、B₂、C、カルシウム、カリウムなどを豊富に含みます。わが家では、みそ汁の具や漬物、炒め物の材料にカブの葉を活用することで、おいしくて、栄養に富んだ料理を食べることができるように心掛けています。

本年新発表の「CR白わらべ」は、特に肉質が緻密でやわらかく、甘みに富んだ小カブですので、サラダなどの生食に適します。また、白さび病という葉の病気に安定して強いので、葉の部分も、より安全・安心に食べることができます。



↑かぶら葉の漬け物。新鮮なカブの葉は栄養たっぷり。たくさん活用したい。



タマネギ

安全・安心の栽培でリピーターを獲得！

直売所にはこの品種！

1年を通じて食卓をにぎわすタマネギは、直売所でも人気の高い品目です。売り場で競うライバルも多い中、差別化を図るなら「安全・安心」がキーワードになるでしょう。減農薬・有機栽培に対応した品種で安全・安心をアピールし、リピーターの獲得を目指しましょう。

早生種

5月上旬～中旬収穫の「ソニック」は早生種としては耐寒性・耐病性が高い。

直売所出荷で差別化を図る栽培ポイント…タマネギ

均一で健全な苗作りを

よい苗作りが安全・安心のタマネギ作りの第一歩です。

く、冬季の天候に左右されずに作りこなすことができます。早生種としての肉厚さ、辛みの少ないおいしさを持ちながら夏まで貯蔵出荷できるのも便利です。

貯蔵種

6月上旬～中旬収穫の「O・P黄」は吸肥力が高く、元肥にナタネの油かすなどを用いた栽培でも十分肥大するので、有機栽培にはうってつけの品種です。また貯蔵期間が長く、年明けまで出荷し続けることができるのも特長です。

今回紹介した品種はいずれも中間地では9月中旬、暖地では9月下旬が播種適期です。育苗期間は約55日、葉枚数3～4枚、長さ25cm程度の苗を目標に苗作りを行います(図)。

苗床は10㎡当たり配合肥料(チッソ成分10%含有の場合) 1kg施し、畝の

タマネギ(育苗植え) 耕種基準

畝幅(cm)	140
条数(条)	4
株間(cm)	10

※表示の耕種基準は目安としてご利用ください。



↑発芽したタマネギ。



↑播種後、もみ殻などで畝面を覆うと保湿性も高まる。

高さは15cm程度確保します。均一な苗が仕上がる方が定植作業もはかどるので、条まき(条間8～10cm)にするのが好ましいでしょう。播種後はもみ殻などの有機物を被せ、しっかり灌水し発芽がそろうまで水を切らさないようにします。

「アイスマルチ」で発芽をそろえる。近年は9月まで高温が続く、発芽がうまくそろわないことが多いようです。「アイスマルチ」は地温の上昇を抑え、保湿する役割を果たします。播種後4～5日間、畝にベタがけておくと発芽をそろいを助けてくれます。

栽培に適した圃場づくり

排水・通気の良い圃場を選び、しっかりと根を張らせることで病害のリスクを軽減することができます。定植の約1カ月前に堆肥を投入し土壌の物理性の改善を図りましょう。圃場での畝立て時は高さを20cmは確保し、通路の排水には十分配慮してください。

おすすめ肥料設計

圃場で必要な肥料分は10㎡当たりチッソ成分で200～250gです。このうち5～6割分は元肥で投入します。



タマネギ担当 鈴木 良平

玉しまり良好な早生！
夏までの貯蔵も可能！



タキイ交配 **ソニック**

ソニック

月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
中間地													
暖地													

- 生育旺盛で病気に強く、栽培容易。
- 玉は甲高で、早どり可能な早生種。
- 切り玉に適し、貯蔵は8月まで可能。

私の食卓

どんな調理とも相性抜群！「アトン」

私が菜園用に1品種作るなら、驚くほどよく太り、バーベキューに重宝する「アトン」を選びます。肉厚で、ほどよいかたさと歯切れのよさが焼肉との相性抜群です。また辛み・苦みが少なくサラダにも向くほか、加熱しても煮崩れないので炒め物から丼物まで幅広く使うことができます。



「アトン」を使った料理、いろいろ。サラダから煮物まで幅広く味わえる。



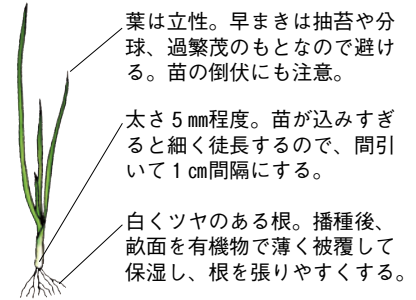
驚くほど大玉になり、肉厚でおいしいタマネギ「アトン」。

元肥は効きめが緩やかな有機質の肥料や、ナタネ油かすを用いるとよいでしょう。残りのチツソ成分は「ソニック」のような早生種は2回（1月上旬・2月上旬）、「O・P黄」のような貯蔵品種で3回（1月上旬・2月上旬・3月上旬）に分けて施します。冬季の追肥は根張りの促進と花芽分化の防止の目的があるので、効きめがシャープな化成肥料を用います。

図 定植適期の苗

かたくしまった本葉3～4枚の苗が目標

※大苗すぎるとトウ立ちの原因になるので注意しよう！



葉は立性。早まきは抽苔や分球、過繁茂のもとなので避ける。苗の倒伏にも注意。

太さ5mm程度。苗が込みすぎると細く徒長するので、間引いて1cm間隔にする。

白くツヤのある根。播種後、畝面を有機物で薄く被覆して保湿し、根を張りやすくする。

栽培Q&A

Q 「O・P黄」を長く貯蔵するポイントを教えてください。

A 施肥、収穫のタイミングのポイントがあります。「O・P黄」は生育旺盛な品種ですが、肥料が効きすぎると収穫時期が遅くなる場合や、貯蔵や食味に影響を与える場合があります。止め肥は3月上旬までとし、肥料が遅効きしないようにしましょう。

収穫は、葉が倒れてすぐではなく、葉から玉へ十分に栄養分が転流するのを待ってから行います。葉が倒れて1週間後、葉鞘が十分にやわらかくなったところがタイミングです。

また、抜き取りを行ってから1～2日間、畝の上で天日干しすると、球表面が十分に乾き貯蔵中の病害を減らすことにつながります。



← 収穫の目安は葉が倒れて約1週間後、葉鞘がやわらかくなったころ。



← 抜き取り後1～2日間、畝の上で天日干しする。



← その後は雨の当たらない場所で吊り貯蔵する。



味のよさと収穫したての新鮮感で勝負 エンドウ・ソラマメ

直売所にはこの品種！

エンドウ・ソラマメは一般的に秋まきして春〜初夏に収穫する。初夏の旬を感じさせてくれる野菜です。いずれも収穫後は急激に鮮度が低下するため、収穫物が新鮮なうちに消費者の手に渡る、直売所出荷にはぴったりな品目です。皆さんもぜひ、初夏の味覚エンドウ・ソラマメで消費者の目をぐっと引きつけてみてはいかがでしょうか。

直売所出荷の場合、「見た目に特徴がある」「食味がよい」などの消費者に強いインパクトを与える品種を選ぶことをおすすめします。

エンドウなら甘くておいしい品種を

エンドウは、収穫直後の新鮮な野菜を販売できるという直売所の利点を生かして、特に食味がすぐれた品種を選びましょう。スナップエンドウの「グ

ルメ」や、実エンドウの「久留米豊」は、エンドウの中でも特に甘みが強くおいしい品種で、直売所出荷にぴったりです。

ソラマメなら見た目の美しい品種を

「仁徳一寸」は、葉色が濃緑のためほかのソラマメと一目で見分けがつかず。また、子実も鮮濃緑色で茹で上がりの色が美しく、料理の彩りとして重宝します。

直売所出荷で差別化を図る栽培ポイント…エンドウ・ソラマメ

播種期の選定がポイント

エンドウ・ソラマメは株が大きくなるにしたがって低温耐性が落ちていきます。秋の播種期を早めると、冬越し前に生育が進みすぎて、失敗の原因と

なります。播種期の設定や防寒対策への下準備はしっかり行います。一般的な秋まき〜春どりの栽培は、10月中旬〜11月上旬に播種します。

播種のポイント

エンドウ

畑への直播が基本となります。連作障害が出ないように、連作を避けて畑を選びます。また、エンドウは酸性土壌に弱いので、石灰を施すなどして土壌酸度を調整しておきましょう。



↑エンドウの発芽。直播が基本。土壌が酸性にならないよう石灰などで調整する。

エンドウ耕種基準

畝幅 (cm)	150	
条数 (条)	1	
株間 (cm)	実エンドウ	20
	菜エンドウ	10

ソラマメ (育苗植え) 耕種基準

畝幅 (cm)	120~150
条数 (条)	1
株間 (cm)	40~50

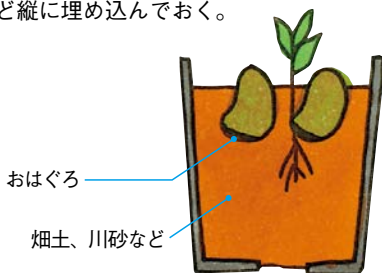
※表示の耕種基準は目安としてご利用ください。



エンドウ・ソラマメ担当
河西 孝昭

図 播種 (ソラマメ)

2粒ずつ、おはぐろの部分を斜め下向きに3分の2ほど縦に埋め込んでおく。



↑ソラマメの播種。ポットで苗作りをする。

ソラマメ 9 cmポットにおはぐろを斜め下にして、3分の2ほど埋め込んで覆土します (図)。

栽培Q&A

Q 減農薬栽培のポイントは？

A 生育初期はアブラムシの害が問題になります。畝面をマルチングしたり、シルバーテープなどで飛来を防ぎます。つるが発生する前の生育初期には、防虫ネットによるトンネル被覆も有効です。栽培中後期のうどんこ病に対しては、畝の排水をよくし、こまめな枝整理、発病葉の速やかな除去によって防除に努めます。



←アブラムシに食害されるソラマメ。

〈エンドウの病害〉（原図：草刈 眞一）



エンドウうどんこ病 エンドウモザイク病 エンドウ茎えそ病

出荷のヒント

春まき栽培で出荷期に幅を

エンドウ・ソラマメは、中間～暖地では秋まき～春どりの栽培が主流なため、出荷期が一時期に集中してしまいがちです。そこで、高度な技術が必要ですが、春まき栽培を組み合わせることによって、出荷期に幅をもたせることをおすすめします。中間～暖地では、3月上旬ごろに低温処理をして育苗ポットに播種し、苗を仕立てます。栽培期間の短いキヌサヤエンドウの「成駒三十日」などが適するでしょう。

ブリーダーズ・アイ

適期収穫莢を出荷しよう

エンドウ・ソラマメは収穫が適期より前後すると、味が落ちてしまいます。スーパーマーケットなどでは、傷み防止のために若どりしたものをよく見かけますが、収穫物を新鮮な状態で消費者へ届けられる直売所へは、最もおいしい収穫適期莢の出荷をおすすめします。

エンドウ

スナップエンドウの場合、莢長が8～12cm程度で子実が十分に肥大したところが収穫適期です。こまめな収穫で良品出荷を心掛け、株への負担を減らして長期収穫を目指します。

ソラマメ

収穫期は莢の色、マメの熟度で判断します。収穫期が近づくと莢がやや垂れ下がり光沢が出て、莢の縫合線部分が濃くなってきます。試しに莢を割ってみると、肥大したマメが胎座から容易にはがれます。

4月以降、気温が上昇する時期に収穫が始まります。一番莢が大きくなるころには積極的に灌水や追肥を行い、莢の肥大を促すことで曲がり莢や硬莢を防ぎます。この時期の灌水は草勢維持のためにも、たいへん重要です。

秀品率を上げる灌水管理

発芽までは乾燥に注意しながら地温を15～20℃に保ち、発芽がそろったら徒長防止のためハウスの外に出して育苗します。本葉2～3枚のころに、連作を避けた日当たりの良好な畝に定植します。

秀品率を上げる 整枝・誘引管理

エンドウ

誘引用ネットを張り、ソラマメと同様に枝が込んできたら茎葉に十分光が当たるように、無効枝を適宜整枝します。

ソラマメ

着莢率や秀品率を上げるためには、株内の受光態勢をよくすることが重要です。各枝が1～2節開花したところに、1株当たり6～8本の太い枝を残して、細い枝や発育の遅れた無効枝の除去を行います。



↑生育途中のエンドウ。誘引ネットを張り、適宜整枝して茎葉によく日が当たるようにする。



↑スナップエンドウの収穫適期は、莢長8～12cmで子実が十分に肥大したところ。



↑ソラマメの収穫適期は、莢がやや垂れ下がり光沢が出て、縫合部が濃くなるころ。



ストック

ボリューム感たっぷりの花穂をアピール！

直売所にはこの品種！

切り花用のストックは、開花の早い極早生系品種がおすすりめです。栽培期間が短いため秋の早出しから利用でき、また、八重率の高いオールダブル品種を利用すると、八重鑑別の作業が不要で手間がかからず、安定した出荷率が得られます。

「ジュノン ホワイト」は需要の高い大輪純白色で、しっかり詰まった花穂が特長です。早咲きで茎は太く、ボリューム感のある切り花になります。八重鑑別は不要です。

「ハロウィンイエロー」はやさしい色合いの黄色大輪品種です。生育が旺盛で、開花は「ジュノン ホワイト」より少し遅れますが、草丈がとりやすくていへん作りやすい品種です。八重鑑別は不要です。

ストックは白、黄色だけでなく、カラフルな色合いの品種もたくさんあります。花色の美しい極早生系の「グロ



↑開花そろい抜群な「ハロウィンイエロー」はボリュームがあり、従来の黄色種に比べて茎がしっかりしている。

「リー」系、「ラブミー」系もぜひおすすりめします（これらは育苗時に八重鑑別が必要）。極早生巨大輪の「グロリーオーシャン」は、蛍光灯下での発色がよく、鮮やかな青紫色はともも存在感があります。「グロリーラベンダー」はさわやかな淡青色で、茎がかたく品質のよい切り花が得られます。「ラブミーチェリーピンク」は人気の高い淡ピンク色で、ほかの花材とも合わせやすい品種です。「ラブミーローズ」は濃いめのピンクが売り場で目を引きます。

直売所出荷で差別化を図る栽培ポイント・ストック

播種時期

切り花の出荷時期は秋から早春になります。タネまきの適期は高冷地で7月下旬から、一般地は8月上旬から、暖地では8月中旬以降を目安とします。あまり早く開花させると軟弱になりやすいので、早まきは避けましょう。八重鑑別の必要な品種は、育苗時に苗の半数以上を間引くので、必要本数の3倍以上のタネをまくようにします。

スムーズな活着がポイント

元肥は成分量でチッソ、リン酸、カリを10㎡当たり各150〜200gとし、本葉4枚程度の苗を株間12cmの6〜8条で定植します。ストックは直根性なので、苗の老化や定植後に活着不良を起こすと生育が悪くなったり、む



ストック担当
安井 勝

だ側芽の発生が見られることがあります。暑い時期の定植では、寒冷紗などで遮光して地温を下げておきましょう。水はけの悪い土壌では立枯病（たちぐれ）が発生しやすいので、少し定植床を高めにするなどして排水を図ります。

害虫に注意！

ストックはアブラナ科の作物なので、地域によっては野菜の害虫が侵入して被害を及ぼすことがあります。コナガやシンクイムシの多発地域では、ビニールハウスの側面に防虫ネットを張ることをおすすりめします。蕾（ぼたん）が見えてくるとアブラムシの発生もよく見られるので、できるだけ初期に防除してください。



↑軟弱なため（写真）と咲きやすい（写真）を比べると、開花は遅くなる（写真）が、早咲き「ラブミー」は、早真（まこと）である。

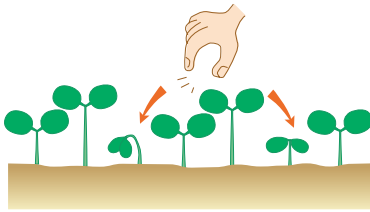
栽培Q&A

Q ストックの八重鑑別はどのように行うのですか?

A ストックは八重咲きと一重咲きの株が約半数ずつ分離するので、育苗段階で一重株を選別して間引きます。生育がばらつくと判別しにくいので、均一な育苗をすることが重要です。オールダブル品種なら八重鑑別なしで90%以上が八重になります。

八重鑑別の方法

【第1段階】
播種から約1週間後、発芽がそろったら発芽遅れや奇形苗を間引きます。

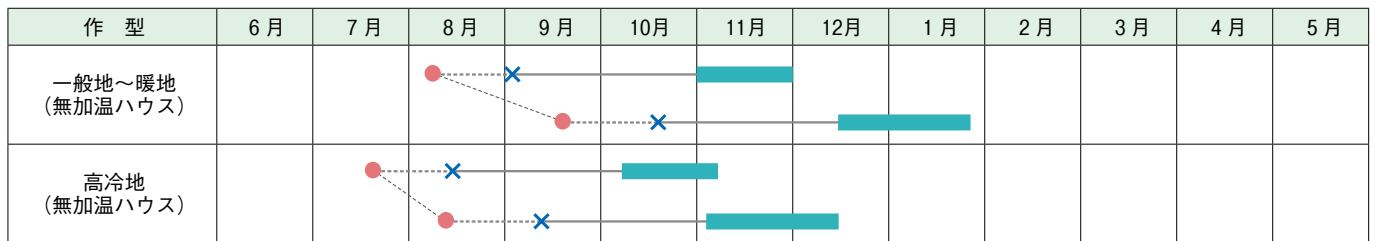


【第2段階】

播種から約2週間後、苗の大きさや子葉の形を見て間引きます。

八重株	一重株
苗が大きい	苗はやや小ぶり
子葉が大きくやや長円型	子葉が小さく丸い
子葉の色がやや濃い	子葉の色がやや濃い

切り花用ストック (極早生系) の作型図



●播種育苗期 ×定植 —生育期 ■開花期

花壇用ポット苗におすすめ! 「キスミー」系

草丈20cm程度で開花する矮性種「キスミー」系は、全7色のシリーズです。株元からの分枝性が高く、葉は鮮やかな照り葉で、播種後70~80日で開花する極早生品種です。草丈の低いパンジーやビオラと合わせると、草丈の高低差で立体的な寄せ植えに仕上がります。開花期間が長く、秋冬の花壇やコンテナ用の材料として最適です。また、秋だけでなく春先の出荷もねらい目です。

ポットサイズは9cmポットでは分枝性が弱くなるので、少し大きめの10.5cmポットや9cmロングポットなどで栽培するとよいでしょう。後半は肥料切れに注意して追肥を行うようにしてください。「キスミー」系は育苗時の八重鑑別が必要です。

「キスミー」系のラインアップ

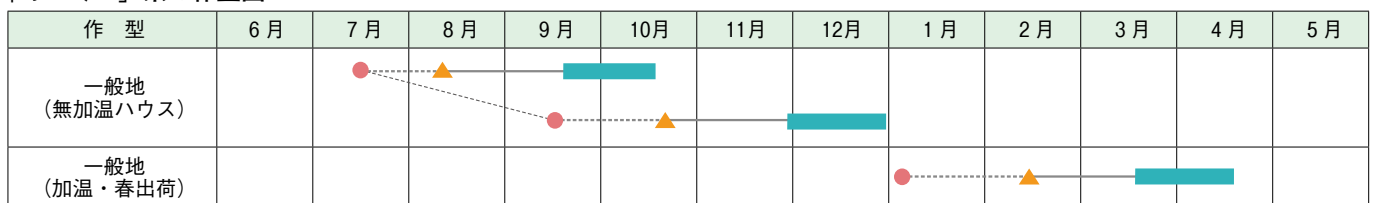


←ポットが増える(左:9cmポット、右:9cmロングポット)による生育差。ロングポットは根張りがよくなり分枝



※「キスミー サーモン」「キスミー ローズ」「キスミー バイオレット」「キスミー イエロー」の小袋の取り扱いがございません。ご了承ください。(編集部)

「キスミー」系の作型図



●播種育苗期 ▲鉢上げ —生育期 ■開花期